

小6理科
大地のつくりと変化

名前

問1	流れる水のはたらきによって地層ができるとき、けずられたり流されたりしたものは、どこに広がって積もりますか。			
	1. 山の頂上	2. 海や湖の底	3. 乾いた砂漠の真ん中	4. 川の始まりの場所
問2	火山灰の層に含まれる石や粒には、どのような特徴がありますか。			
	1. 水に流されて角が取れた、平らでツルツルした石が含まれている。	2. すべて同じ形をした、あなのない丸い結晶だけが含まれている。	3. 丸みをおびた石や、貝がらの破片がたくさん含まれている。	4. 角ばった石や、小さなあながあいた石、結晶などが含まれている。
問3	れきが砂といっしょに固まってできた岩石を何といいますか。			
	1. 砂岩	2. 泥岩	3. れき岩	4. 凝灰岩
問4	地震が起きたときに発生することがある、火災、建物や道路がこわれること、津波、山くずれなどのことをまとめて何と呼びますか。			
	1. 台風による災害	2. 地震による災害	3. 火山による災害	4. 大雨による災害
問5	海底で地震が起こったときに、海水が高い波になって陸地におしよせる現象を何といいますか。			
	1. 津波	2. うずしお	3. 高潮	4. 洪水
問6	流れる水のはたらきによって運ばれたれき、砂、どろが、つぶの大きさによって分かれて水底に積もる現象を何といいますか。			
	1. 火山の噴火によるたい積	2. 流れる水による運搬	3. 流れる水によるたい積	4. 流れる水によるしん食
問7	火山ガスに含まれている、危険で、卵がくさったようなにおいがする物質は何ですか。			
	1. りゅう化水素	2. 二酸化炭素	3. 水蒸気	4. 酸素
問8	火山が活動して、よう岩が流れ出たり、火山灰が広い範囲に降り積もったりする現象を何といいますか。			
	1. 川の氾濫	2. 地しん	3. 火山のふん火	4. 土しゃくずれ
問9	川から運ばれた砂が、長い年月をかけて押し固められてできた岩石を何といいますか。			
	1. 泥岩	2. 凝灰岩	3. 砂岩	4. れき岩
問10	よう岩とは、どのようなことが起きたときに、火山から何が流れ出たものですか。			
	1. 大雨によって土砂が流れ出たもの	2. 地震によって地下水が流れ出たもの	3. 台風によって川の水が流れ出たもの	4. 噴火によってマグマが流れ出たもの
問11	火山がふん火したときに、流れ出たよう岩が川をせき止めることによって新しくできるものは何ですか。			
	1. 湖	2. 滝	3. 砂丘	4. 海
問12	大地が動いたときに起こる、大地のゆれのことを何といいますか。			
	1. 地震	2. 津波	3. 火山	4. 地すべり
問13	火山がふん火することによって、よう岩で川がせき止められて湖ができたり、火山灰で田畑がうまったりして、大地のようすが変わることを何といいますか。			
	1. 風や雨による大地の変化	2. 火山活動による大地の変化	3. 地震による大地の変化	4. 流れる水の働きによる大地の変化
問14	火山の噴火によってふき出されたものが風に運ばれて積もってできた、角ばった石や小さなあながあいた石、結晶などが含まれる地層を何といいますか。			
	1. 火山灰の層	2. れきの層	3. すなの層	4. どろの層
問15	砂やどろが混ざった土を水に流しこんだとき、つぶの大きさと沈む速さにはどのような関係がありますか。			
	1. つぶの大きさに関係なく、同時に沈む。	2. つぶの形が丸いものだけが早く沈む。	3. つぶの大きいものの方が早く沈む。	4. つぶの小さいものの方が早く沈む。
問16	どろなどの細かいつぶが固まってできた岩石を何といいますか。			
	1. 石灰岩	2. さ岩	3. てい岩	4. れき岩
問17	高い山の上で海の生物の化石が見つかることがあります。このように、大昔は水底だった場所が長い年月の間に押し上げられるなどして、土地の様子が変わることを何といいますか。			
	1. 火山の噴火	2. 大地の変化	3. 地震の発生	4. 川の流れのはたらき
問18	地層をつくっている主なものは、れきや砂のほか何がありますか。			
	1. 空気	2. 鉄	3. 落ち葉	4. どろ
問19	地層をつくっているれきや砂に流れる水のはたらきがあったと考えられるとき、そのれきや砂にはどのような特徴が見られますか。			
	1. 熱で溶けてガラスのようになっている。	2. 角がとれて丸みを帯びている。	3. 地震の力で細かく粉々になっている。	4. すべて同じ大きさで平らになっている。